

神戸都心・臨海地域 都市再生緊急整備協議会 令和 6 年度 安全確保計画部会
及び 令和 6 年度 神戸都心・臨海地域帰宅困難者対策協議会

令和 6 年度の活動報告

令和 7 年 3 月

神戸都心・臨海地域帰宅困難者対策協議会事務局

1	都市再生安全確保計画等の改定	2
2	訓練	4
	(1) 全体概要	5
	(2) プレ訓練	9
	(3) メイン訓練	23
3	広報	48
4	神戸市・株式会社NTTドコモ・理化学研究所 富岳を活用した取組み（情報提供）	51
5	神戸駅周辺地域における 帰宅困難者対策の取組について（情報提供）	54

1 都市再生安全確保計画等の改定

2 都市再生安全確保計画等の改定

「資料 2 都市再生安全確保計画等の改定概要」のとおり以下の計画を改定

- ・都市再生安全確保計画
- ・帰宅困難者対策計画
- ・帰宅困難者誘導マニュアル
- ・一時滞在施設運営ガイドライン
- ・一斉帰宅抑制ガイドライン

2 訓練

(1) 全体概要

(1) 全体概要

1 目的

- (1) 地震等により広域的に公共交通機関が停止し、膨大な帰宅困難者が発生した際に、駅周辺に帰宅困難者等を集中させず、地域の混乱を最低限に留められるよう、地域全体での共助により帰宅困難者の誘導体制を確認する。

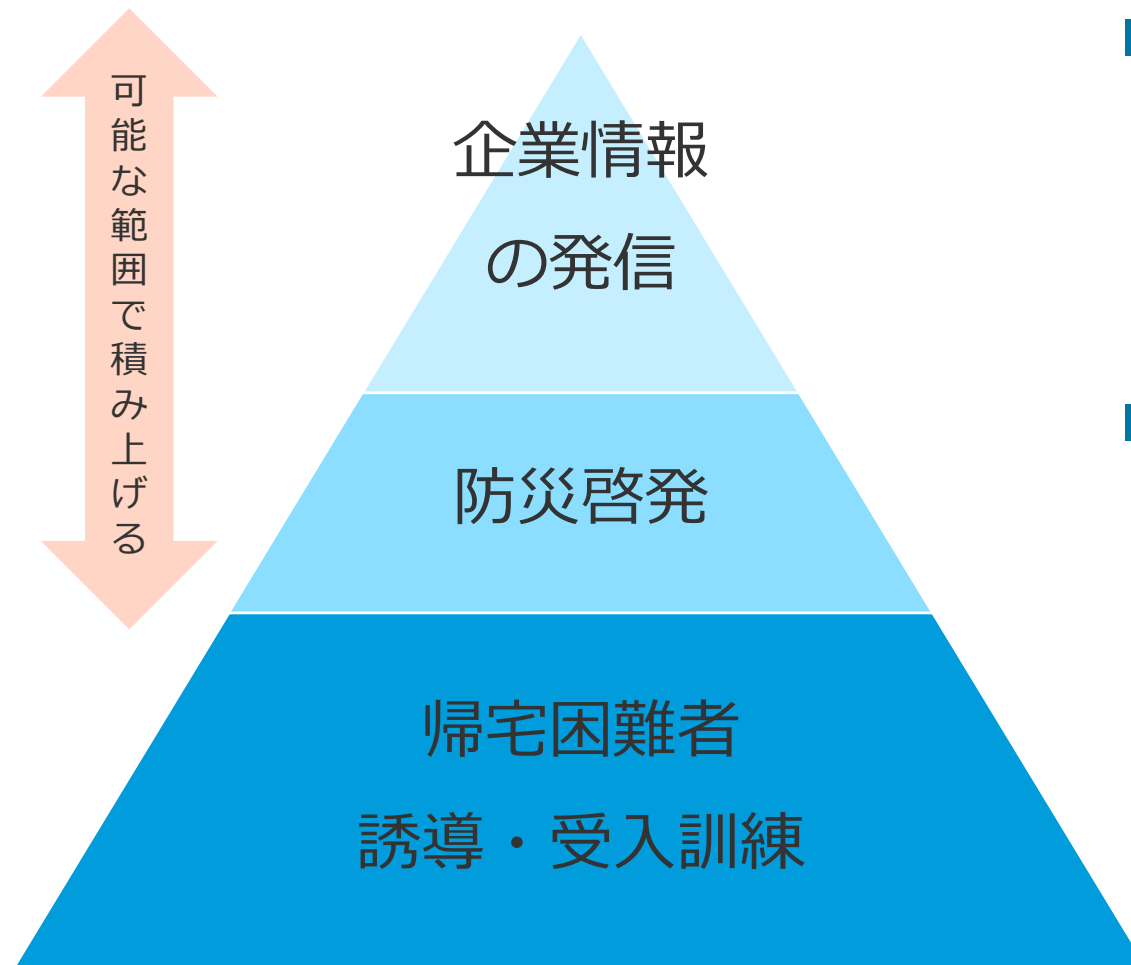
※【主眼】三宮駅の南側地域

➡ 令和5年度までの到達点を検証

- (2) 帰宅困難者対策協力企業による防災展示や事業広報などを行い、訓練参加者へ広く神戸市の帰宅困難者への取り組みを周知する。

(1) 全体概要

2 今回のテーマ



- 帰宅困難者支援システムを活用し、プレ訓練とメイン訓練の複数日にわたって一時滞在施設に帰宅困難者を受け入れる流れの検証を行う。
- また、メイン訓練では、協力企業による防災展示や事業広報などを行うことで、参加者へ広く神戸市の帰宅困難者への取り組みを周知する。

(1) 全体概要

3 スケジュール

訓練	1月20日（月） 13:00～17:00	1月21日（火） 9:00～17:00	1月22日（水）			
			11:00～	12:00～	13:00～	14:00～
プレ訓練	・ 帰宅困難者支援システムを利用した帰宅困難者の受入れ ・ 帰宅困難者受入れ予定場所の確認 ※各施設30分程度					
メイン訓練			出展準備			
			概要説明、挨拶、一時滞在施設開設			
				帰宅困難者誘導・受入訓練、防災展示・イベント		
					情報共有訓練 (実施後、撤収)	

(2) プレ訓練

1 日時

令和 7 年 1 月 20 日（月） 13:00～17:00

令和 7 年 1 月 21 日（火） 9:00～17:00

※各施設30分程度

※神戸市教育会館のみ 1 月 29 日（水）に実施

2 場所

すべての一時滞在施設（26施設）を想定

3 訓練項目

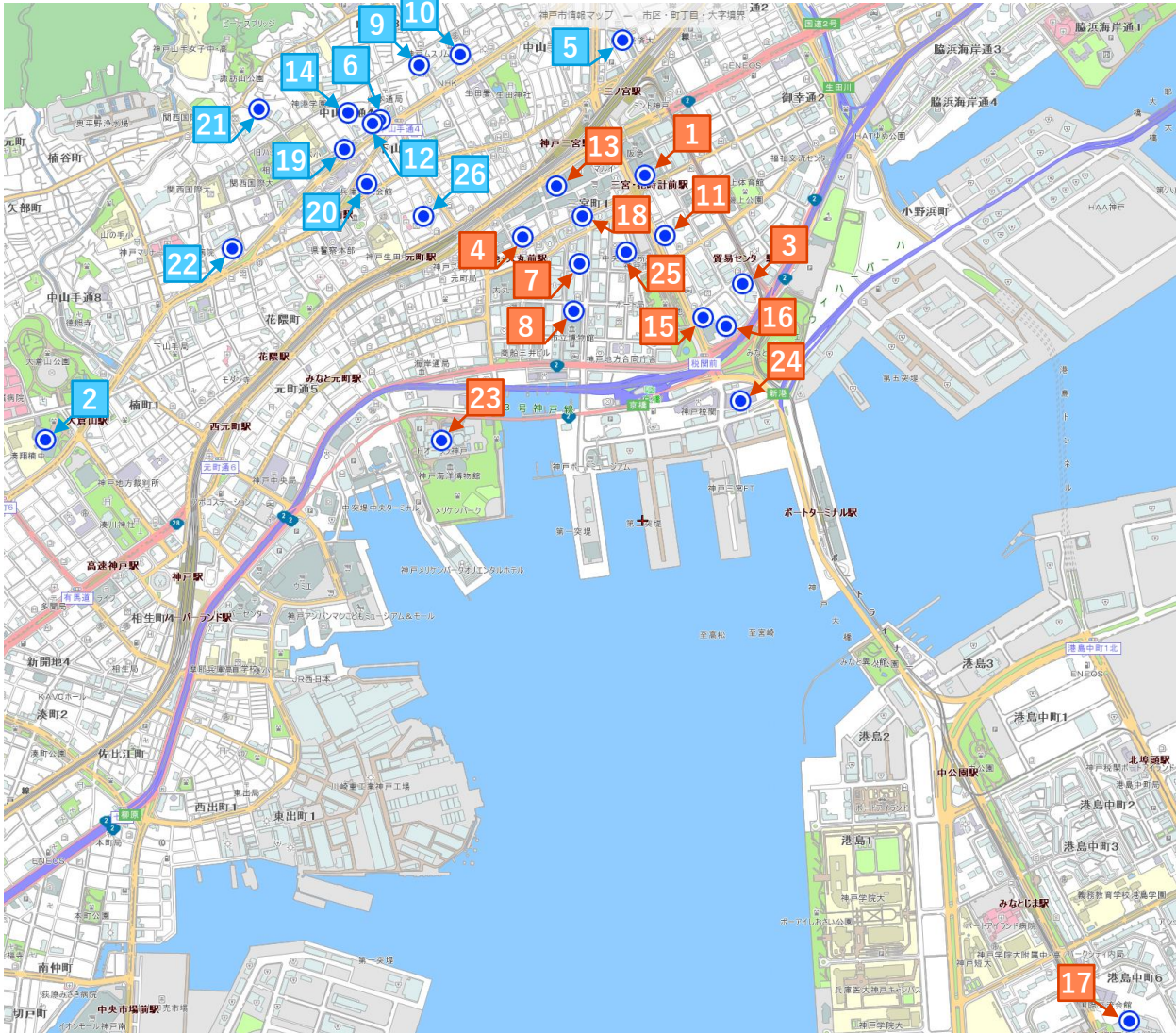
（1）帰宅困難者支援システムを利用した帰宅困難者の受入れ

（2）帰宅困難者受入れ予定場所の確認

一時滞在施設

資料 3

- J R 神戸線の南側：14施設
- J R 神戸線の北側：12施設



神戸都心・臨海地域帰宅困難者対策協議会

No.	施設の名称
1	神戸国際会館
2	神戸文化ホール
3	神戸サンボーホール
4	神戸セントモルガン教会
5	神戸三宮シアター・エートー
6	神戸市教育会館
7	
8	オリエンタルホテル
9	旧北野工房のまち
10	神戸女子大学教育センター
11	三宮研修センター
12	兵庫県教育会館(ラッセホール)
13	スペースアルファ三宮
14	ひょうご共済会館
15	兵庫池田文化会館
16	立正佼成会 神戸教会
17	神戸ポートピアホテル
18	三宮中央通り地下通路
19	ひょうご女性交流館
20	兵庫県民会館
21	のじぎく会館
22	中央労働センター
23	ホテルオークラ神戸
24	デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)
25	中央区文化センター
26	兵庫県私学会館

4 参加者

(1) 一時滞在施設協力事業者

(2) 協議会事務局（市、委託事業者） ※帰宅困難者役として

5 訓練内容・流れ

(1) 帰宅困難者支援システムを利用した帰宅困難者の受入れ

■ LINEオープンチャットでの情報共有

- ➔ 訓練開始の連絡（市）
- ➔ 地震情報の発信、一時滞在施設の開設要請など（市）
- ➔ 一時滞在施設の開設報告（一時滞在施設）

■ 帰宅困難者支援システムにて開設

- ➔ 帰宅困難者支援システムにて一時滞在施設の開設登録（一時滞在施設）
- ➔ 開設した一時滞在施設への利用登録（協議会事務局）

5 内容

(1) 帰宅困難者支援システムを利用した帰宅困難者の受入れ

■ 一時滞在施設にて受付手続き

- ➡ 帰宅困難者支援システム（地図）にて一時滞在施設へ移動（協議会事務局）
- ➡ 帰宅困難者支援システムにて帰宅困難者の受付手続き
（一時滞在施設、協議会事務局）
※施設に滞在はしない
- ➡ 訓練参加者アンケート（一時滞在施設）

5 内容

(2) 帰宅困難者受入れ予定場所の確認

- 協議会事務局による現地見学
- 広報グッズ等の提供（市 → 一時滞在施設）
 - トートバッグ
 - 簡易マニュアル（作成例：一時滞在施設用）
 - LINEオープンチャット使用方法

※広報グッズ等は、神戸市で用意します。



概要

【凡例】

システム対応

その他の対応

資料 3

 帰宅困難者役
(協議会事務局)

 神戸市

 一時滞在施設

 訓練開始の連絡

三宮駅周辺

 二次元コード読込

 ログイン

 一時滞在施設の
確認、入力

 移動

一時滞在施設

 受付手続き

受入れ予定場所確認

広報グッズ等の提供

システム起動

開設状況の確認

開設

 開設報告
開設登録

受付手続き

受入れ予定場所確認

広報グッズ等の受領

令和5年度
プレ訓練の状況



6 開設施設

実施日	1 班（主にJR神戸線の南側）	2 班（主にJR神戸線の北側）
1月20日	①神戸国際会館 ②神戸サンボーホール ③三宮研修センター ④神戸セントモルガン教会 ⑤	①兵庫県教育会館(ラッセホール) ②神戸三宮シアター・エートー ③ひょうご女性交流館 ④神戸北野ノスタ ⑤神戸女子大学教育センター
1月21日	①中央区文化センター ②兵庫池田文化会館 ③デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO） ④神戸ポートピアホテル ⑤ホテルオークラ神戸	①ひょうご共済会館 ②のじぎく会館 ③中央労働センター ④兵庫県私学会館 ⑤スペースアルファ三宮
1月29日	①神戸市教育会館	

1 帰宅困難者支援システムを利用した帰宅困難者の受入れ

神戸国際会館



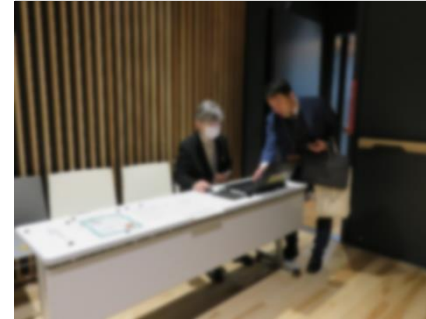
神戸サンボーホール



三宮研修センター



中央区文化センター



神戸女子大学教育センター



兵庫池田文化会館



KIITO



神戸ポートピアホテル



ホテルオークラ神戸



2 帰宅困難者支援システム（帰宅困難者役の操作画面）

①一時滞在施設の検索結果の確認

3件

再検索 投稿一覧

神戸国際会館
神戸市中央区御幸通8丁目1番6号
078-231-8161

予約する

三宮研修センター
神戸市中央区八幡通4丁目2番12号 カサベラFRIIビル
080-6151-0081

予約する

②一時滞在施設の利用条件の確認、承諾

KOBE

訓練中

一時滞在施設の利用規約・個人情報の取り扱い

予約に進まれる方は、以下の個人情報の取扱い、免責事項を確認してください。

当施設のご利用にあたって

- 万が一、滞在中の被害（施設内で事故、感染症への罹患等）が発生した場合、当施設では責任を負いません。ご了承ください。
- 施設の安全確認は行っていますが、不測の事態や今後の災害に対する安全性を保証するものではありません。
- 他人に迷惑をかける行為は禁止します。
- 施設内での飲酒及び喫煙は禁止します。
- 受付で指定された場所に滞在してください。
- マスク着用・咳エチケットにご協力ください。
- マスクを外しての会話はご遠慮ください。

- こまめに手洗い・手指消毒を行ってください。
- 風邪っぽい、味・臭いを感じない、体がだるい等の症状を感じる方は、すぐにスタッフに申し出てください。（別スペースをご案内します。）
- 換気にご協力ください。
- 貴重品はご自身で管理してください。
- 当施設では、運営を支援するボランティアを募集することがあります。ご協力のほどお願いいたします。
- 施設に案内するうえでいただいた個人情報は適切に管理し、目的外に利用することはありません。

詳しくは、「[免責事項に関する詳細](#)」の確認または施設運営スタッフにお問い合わせください。

✓ 同意して予約する

✕ キャンセル

Copyright© City of Kobe. All rights reserved.

kobe.kita-con.net

2 帰宅困難者支援システム（帰宅困難者役の操作画面）

②一時滞在施設の利用条件の確認、承諾（免責事項に関する詳細の確認）



訓練中

受入条件及び一時滞在施設利用ルール

【注意事項】

1. 一時滞在施設は、災害時に共助の観点から善意で開設されたものであるため、施設管理者は施設内における事故等（建物・施設の瑕疵による事故を含む）については、故意または重過失がない限り、責任を負いません。
2. 施設滞留者が自らの体調を崩したり、インフルエンザ等の感染症に感染した場合についても、施設管理者は故意又は重過失が無い限り責任を負いません。
3. 施設滞留者の所持する物品は基本的に預かりません。やむを得ず預かる場合でも、故意又は重過失がある場合を除き、破損や紛失の責任は負いません。
4. 施設滞留者は施設管理者の指示に従って下さい。また指示に従っていただけない場合には一時滞在施設からの退去を要求する場合があります。

【禁止事項】

5. 他人に迷惑をかける行為は禁止します。
6. 飲酒は禁止します。喫煙は所定の場所以外では禁止します。裸火の使用は厳禁とします。
7. 携帯電話のご使用や充電は、所定の場所をお願いします。

【開設及び閉鎖について】

8. この施設は、自宅や勤務先等から離れた場所で被災した人を対象とした、原則1日（最大3日程度）の滞在を想定した施設です。

9. 一時滞在施設は、公共交通機関の復旧又は代替交通手段の確保など、利用者の帰宅手段が確保されるまでを目処として設置し、公共交通機関の復旧後は速やかに閉鎖します。

10. 一度、施設内に受け入れた場合でも、調査の結果、施設の安全性が確保できないことが判明した場合等は、退去していただく場合があります。（可能な限りで、近隣の同施設へ案内を実施する予定です）

【提供できるサービス・物資等】

11. この帰宅困難者一時滞在施設では「トイレ」「水道水」の提供が受けられますが、被災状況等によっては提供できない場合があります。
12. 生活用品の確保は施設滞留者の自己調達が原則となりますが、運営本部から「水」「食料」等、最低限度の備蓄物資を配給することがあります。
13. この施設では医療行為を行うことができません。また、滞在中に病気を発症しても、その処置はできません。

【退所（途中退所を含む）する場合の注意点】

14. 施設閉鎖前に自己の判断で退出したことにより生じた事件・事故への巻き込まれ、負傷等について、運営本部では一切責任を負いません。
15. 一時的に施設を離れる際は、必ず施設管理者にお伝えください。
16. 退所する際は、必ず施設管理者にお伝えいただき、システム上で退所手続きを行ってください。

【ご協力をお願い】

17. 要配慮者等を除く施設利用者は、自主的に一時滞在施設の運営に参加・協力してください。

個人情報の取り扱い

1.基本方針

本市は、個人情報の重要性を認識し、個人情報を保護することが社会的義務であると考え、個人情報に関する法令および規定等を遵守し、本市で取扱う個人情報の取得、利用、管理を適正に行います。

2.適用範囲

本プライバシーポリシーは、本市が本システムにて行う各種サービスにおいて、利用者様の個人情報もしくはそれに準ずる情報を取り扱う際に、本市が遵守する方針を示したものです。

3.個人情報の取得と利用目的

本市は利用者から以下の情報をご提供いただいております。

- ・ 氏名、メールアドレス

また、本市は、利用者様からご提供いただく情報を以下の目的の範囲内において、本市が提供する帰宅困難者対策オペレーションシステムに利用します。利用者様の同意なく、情報の収集、目的外の利用を行うことはありません。

4.個人情報の管理

収集した個人情報は、漏えい、滅失、き損及び改ざんを防止します。保有する必要がなくなった情報を、確実かつ速やかに廃棄又は消去します。

この画面を閉じる

Copyright© City of Kobe. All rights reserved.

2 帰宅困難者支援システム（帰宅困難者役の操作画面）

③ 予約者情報の入力



訓練中

予約入力

予約に必要な項目を入力してください。

施設情報

施設名

三宮研修センター

受入れ属性

特になし

住所

神戸市中央区八幡通4丁目2番12号
カサベラFRIIビル

電話(施設)

電話(事業者)



予約申込者情報

代表者氏名

メールアドレス

メールアドレス（確認用）

予約人数

1人

属性

特になし

この予約は、予約後2時間有効です。2時間を過ぎますと自動的にキャンセルされます。それまでにチェックインしてください。

予約を確定する

Copyright© City of Kobe. All rights reserved.

④ 予約票の確認



訓練中

メールをご確認ください。

ご登録いただいたメールアドレス宛に予約票のリンクをお送りしました。確認のためお送りしたリンクから予約票にアクセスしてください。

一時滞在施設の予約票



予約番号:

このQRコードは、チェックイン・チェックアウトで使います。受付時にお見せください。また、この画面のスクリーンショットを保存されることをお勧めします。



施設情報

施設名

三宮研修センター

受入れ属性

特になし

住所

神戸市中央区八幡通4丁目2番12号
カサベラFRIIビル

電話(施設)

電話(事業者)

予約の詳細

予約番号

予約の有効期限

2025.1.20 16:09

予約人数

1人

属性

特になし

予約をキャンセルする

Copyright© City of Kobe. All rights reserved.

神戸都心・臨海地域帰宅困難者対策協議会

21

2 帰宅困難者支援システム（帰宅困難者役の操作画面）

④ 予約票の確認（予約確認メール）



(3) メイン訓練

1 日時

令和7年1月22日（水） 12:00～15:00

（広報ブース出展準備 11:00～12:00）

2 場所

（1）三宮駅周辺

（2）東遊園地

（3）神戸国際会館

3 訓練項目

(1) 「駅やその周辺地域」から「一時退避場所」への誘導

➡【場所】三宮駅周辺

(2) 「一時退避場所」から「一時滞在施設」への誘導

➡【場所】東遊園地

(3) 「駅やその周辺地域」から「一時滞在施設」への誘導

➡【場所】三宮駅周辺

(4) 一時滞在施設における受付（紙の案内票、帰宅困難者支援システム）

➡【場所】神戸国際会館

(5) 神戸市帰宅困難者対策事業の広報（一斉帰宅抑制の啓発）

➡【場所】神戸国際会館

4 参加者

- (1) 帰宅困難者対策協力事業者
- (2) 協議会員
- (3) 民間警備会社
- (4) 神戸市
- (5) 三宮駅周辺の会社員及び買い物客を中心とした帰宅困難者になりうる市民
- (6) その他

旧居留地連絡協議会、三ノ宮南まちづくり協議会、関西広域連合

5 進行スケジュール

時間	内容
11:00 ～ 12:00	広報ブースの出展準備
12:10 ～ 12:30	訓練開始準備（持ち場に移動）
12:30 ～ 13:00	(1) 情報共有訓練 (2) 帰宅困難者誘導訓練 (3) 帰宅困難者受入れ訓練
13:00 ～	帰宅困難者受入れ訓練
13:15 ～ 13:30	開会（挨拶、概要説明）
13:30 ～ 14:40	広報イベント
14:40 ～ 14:55	振り返り、講評
14:55 ～ 15:00	閉会（挨拶、Webアンケート入力）

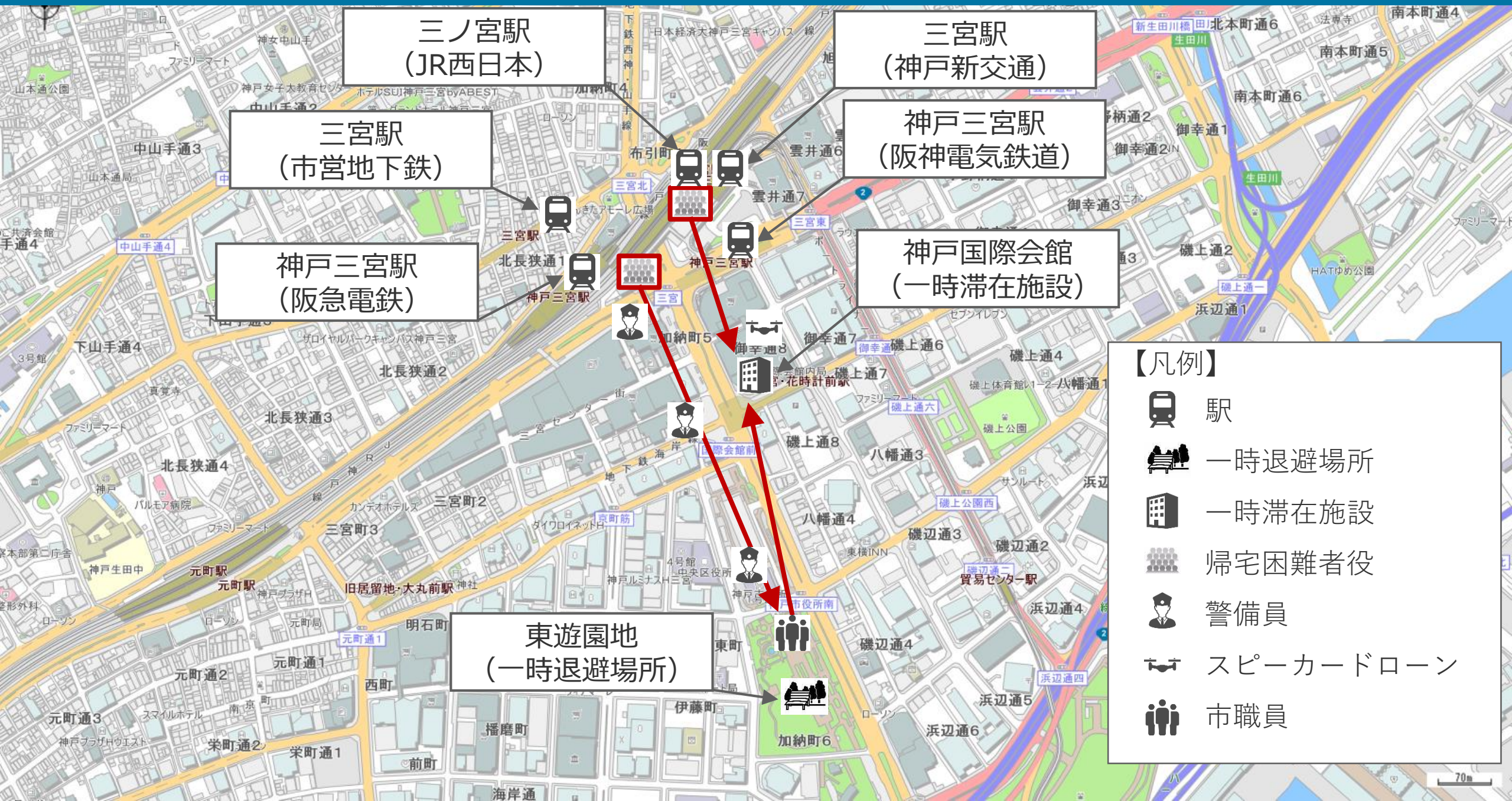
6 訓練編成

区分	企業・団体等
駅	西日本旅客鉄道株式会社、阪神電気鉄道株式会社、 阪急電鉄株式会社、神戸新交通株式会社、神戸市交通局
誘導員	総合警備保障株式会社
一時退避場所	神戸市（中央区役所）
一時滞在施設	株式会社神戸国際会館
帰宅困難者役	帰宅困難者対策協力事業者、協議会員、旧居留地連絡協議会、 三ノ宮南まちづくり協議会、市民（一般参加）
スピーカードローン	日本コンピューターネット株式会社
コントローラー	神戸市（危機管理室）

※帰宅困難者役について（役割設定の詳細）

区分	設定等
帰宅困難者役 1	■ 三宮駅周辺の滞留者（想定） ■ 誘導員のアナウンスにより一時退避場所に誘導 ■ 一時退避場所で紙の受付票を受領し、一時滞在施設へ誘導
帰宅困難者役 2	■ 三宮駅周辺の滞留者（想定） ■ 帰宅困難者支援システムを利用し、一時滞在施設へ誘導
帰宅困難者役 3	■ 訓練開始時に集合が難しい協議会員等 ■ 職場等で帰宅困難者支援システムを利用し、一時滞在施設へ誘導
帰宅困難者役 4	■ 市民（一般参加） ■ 駅周辺等で帰宅困難者支援システムを利用し、一時滞在施設へ誘導

プレイヤーの配置と動線

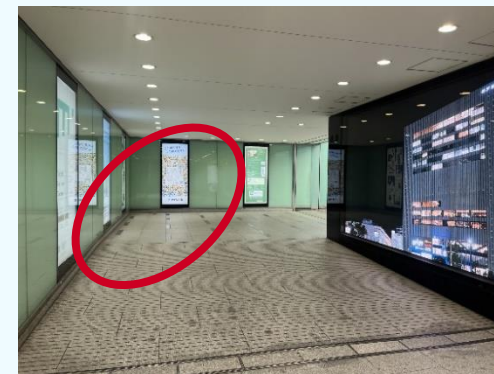


プレイヤーの集合場所および集合時間



一時滞在施設事業者

場所：クモイビジョン前
 ミント神戸地下1階と
 阪神電車東改札の通路
 時間：12:45

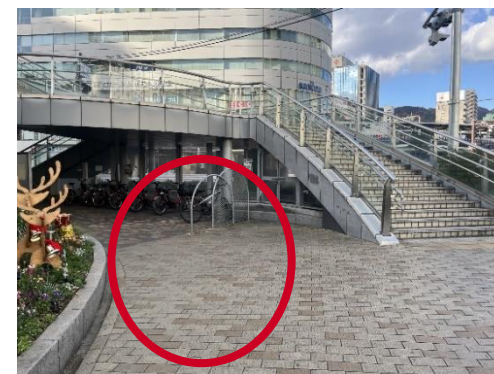


集合後
 の流れ
 P. 25



帰宅困難者対策協議会員

場所：マルイ前花壇横(車道側)
 三宮中央歩道橋を降り
 た花壇と車道の間
 時間：12:30



集合後
 の流れ
 P. 26



旧居留地連絡協議会員 まちづくり協議会員

場所：金沢クリニック南側の
 広場 (旧花時計前)
 時間：12:35



集合後
 の流れ
 P. 27



メイン訓練の流れ（一時滞在施設事業者）

三ノ宮駅
(JR西日本)

神戸国際会館
(一時滞在施設)

東遊園地
(一時退避場所)

【凡例】

 集合場所

 一時滞在施設

 一時退避場所

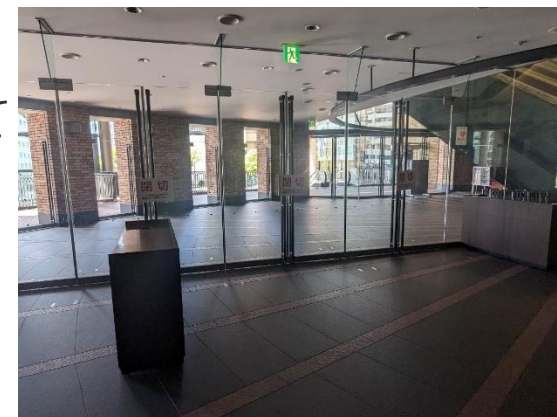
①二次元コードの読み取り

- スマートフォン等で
クモイビジョンに表示される
二次元コードを読み取る

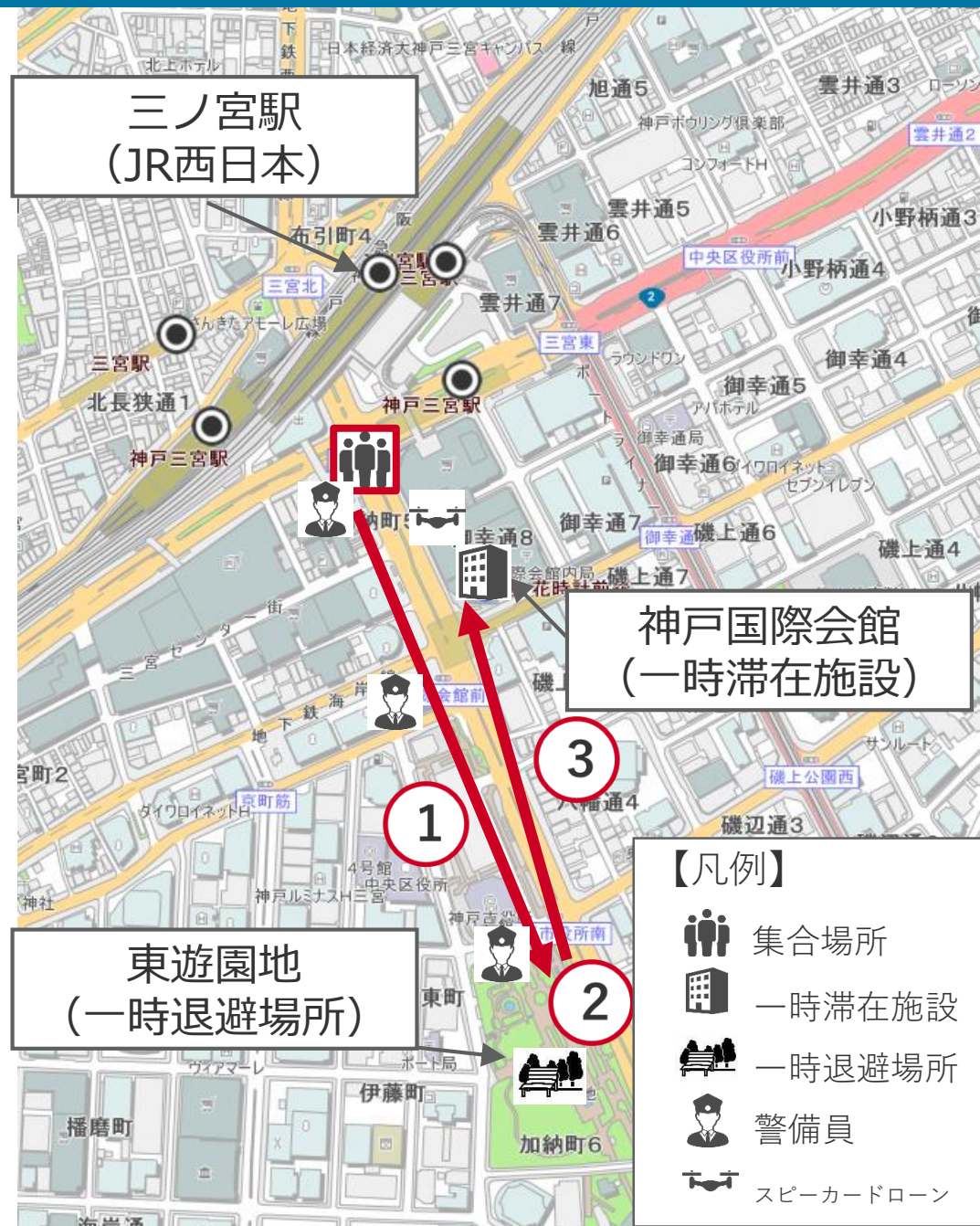


②こくさいホールへ移動

- 帰宅困難者支援システムにて
予約票を受け取って、
神戸国際会館の
こくさいホール入口へ移動
- 一時滞在施設の受入手続き
を体験



メイン訓練の流れ（帰宅困難者対策協議会員）



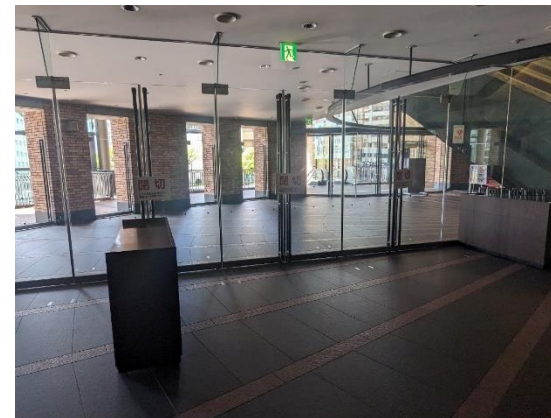
①東遊園地へ移動

- 警備員およびスピーカードローンの誘導に従って東遊園地へ移動



②東遊園地で市職員と合流

- 市職員が提示する二次元コードを読み取り、帰宅困難者支援システムで予約票を受け取る



③こくさいホールへ移動

- 市職員とともに神戸国際会館こくさいホール入口へ移動
- 一時滞在施設の受入手続きを体験

メイン訓練の流れ（旧居留地連絡協議会・まちづくり協議会員）



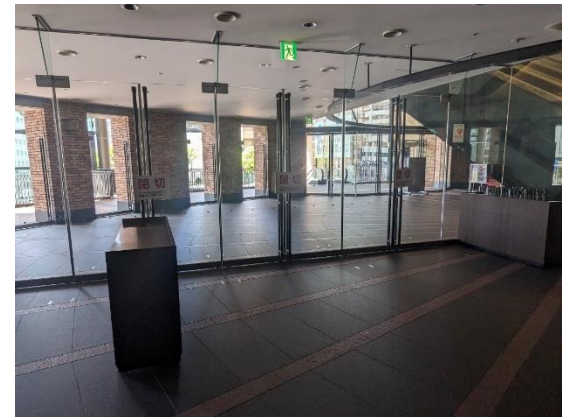
①東遊園地へ移動

- 警備員およびスピーカードローンの誘導に従って東遊園地へ移動



②東遊園地で市職員と合流

- 市職員が提示する二次元コードを読み取り、帰宅困難者支援システムで予約票を受け取る



③こくさいホールへ移動

- 市職員とともに神戸国際会館こくさいホール入口へ移動
- 一時滞在施設の受入手続きを体験

7 訓練内容・流れ

(1) 「駅やその周辺地域」から「一時退避場所」への誘導

■ 警備員による誘導

- ➡ 三宮駅から一時退避場所（東遊園地）に至る経路上に**警備員**を配置
- ➡ 帰宅困難者役を一時退避場所（東遊園地）へ誘導

■ スピーカードローンによる誘導

- ➡ 神戸国際会館を起点としてスピーカードローンを運航（上空から音声で誘導）

■ 看板を設置

- ➡ 神戸国際会館こくさいホール入口に**看板**を設置

7 訓練内容・流れ

(2) 「一時退避場所」から「一時滞在施設」への誘導

■ 一時退避場所の開設

- ➔ LINEオープンチャットによる情報共有（内容：市による開設判断など）

■ 市・警備会社で連携した一時退避場所の運営

- ➔ LINEオープンチャットによる情報共有（内容：警備会社への誘導員配置依頼）
- ➔ 一時退避場所（東遊園地）での誘導
- ➔ 紙の受付票による一時滞在施設（神戸国際会館ほか（※））への誘導

（※）今回の訓練では神戸国際会館のみ実際に開設。
神戸国際会館以外は訓練上の設定として開設。

7 訓練内容・流れ

(3) 「駅やその周辺地域」から「一時滞在施設」への誘導

■ 帰宅困難者支援システムにて開設

- ➡ 帰宅困難者支援システムにて一時滞在施設を開設（神戸国際会館）
- ➡ 神戸国際会館へ訓練参加者を誘導（帰宅困難者支援システム）

■ 三宮駅や周辺施設のサイネージに二次元コードを掲示

- ➡ 帰宅困難者支援システムの二次元コードを掲示（市から協議会員に依頼）
- ➡ 二次元コードを読み取り（訓練参加者）

7 訓練内容・流れ

(4) 一時滞在施設における受付（紙の案内票、帰宅困難者支援システム）

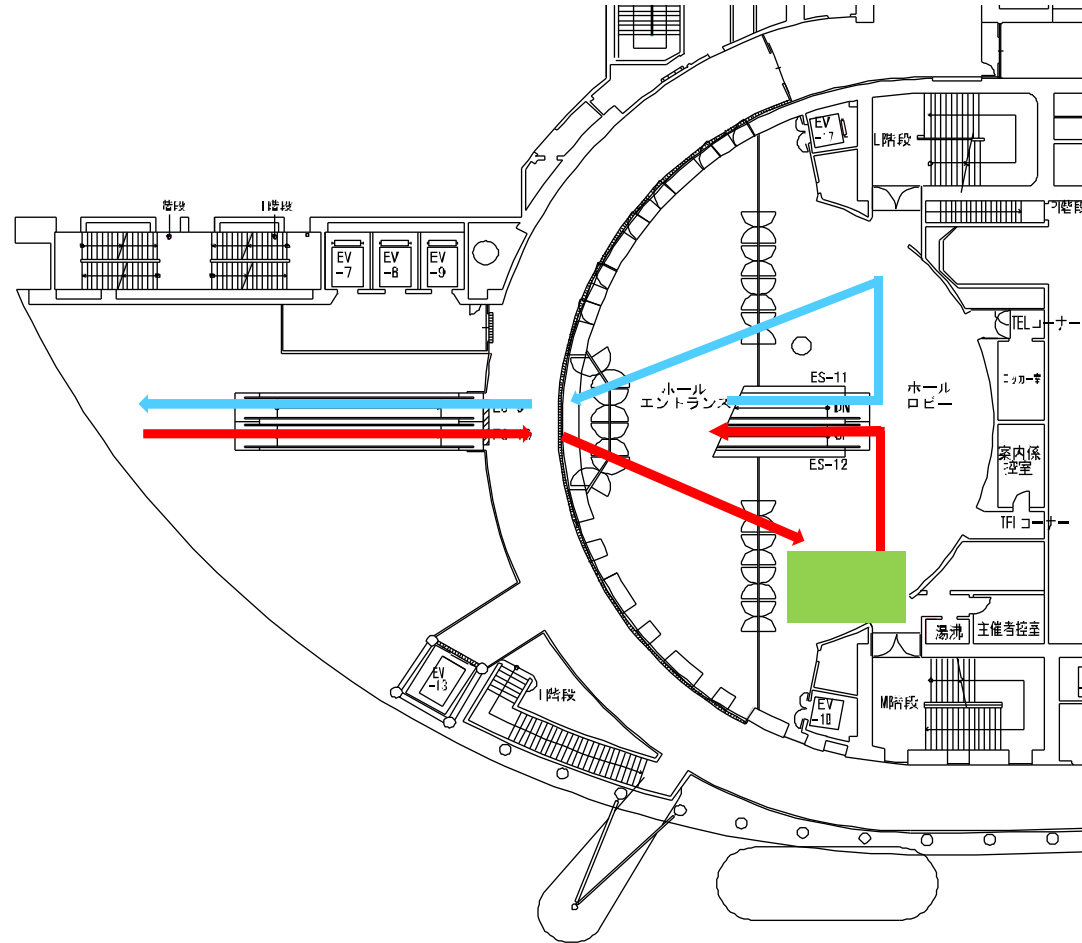
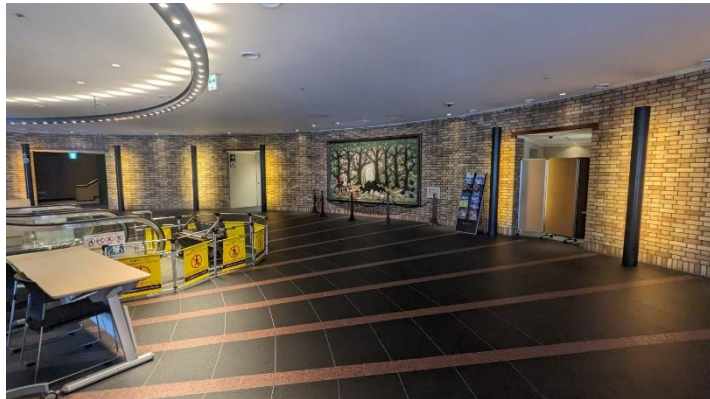
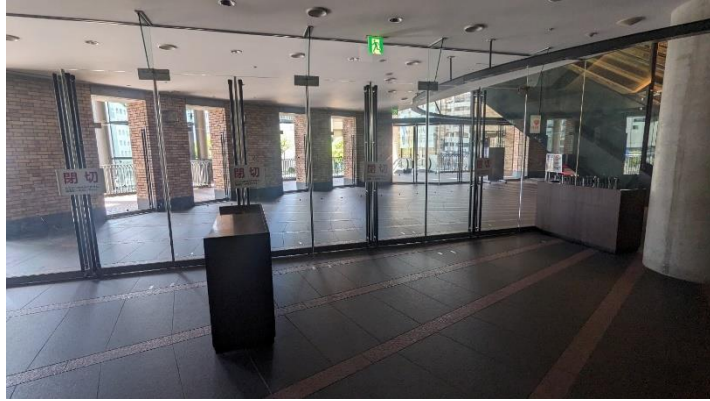
■ 神戸国際会館（一時滞在施設）

- ➡ 看板の設置（神戸国際会館）
- ➡ 帰宅困難者役の受入れ手続き（神戸国際会館）
- ➡ 帰宅困難者支援システムについてのアンケート（訓練参加者）
- ➡ 広報イベント、企業ブースの閲覧（訓練参加者）
- ➡ 広報グッズの配付（各ブース出展者）

会場レイアウト (神戸国際会館

こくさいホール 2F)

資料 3



凡例

【受付】

システムにより、帰宅
困難者の入所手続きを
行う

【ステージ】

防災に関する内容の情報
発信

【ブース】

防災や企業に関する情
報発信（様々な事業者
による出展）

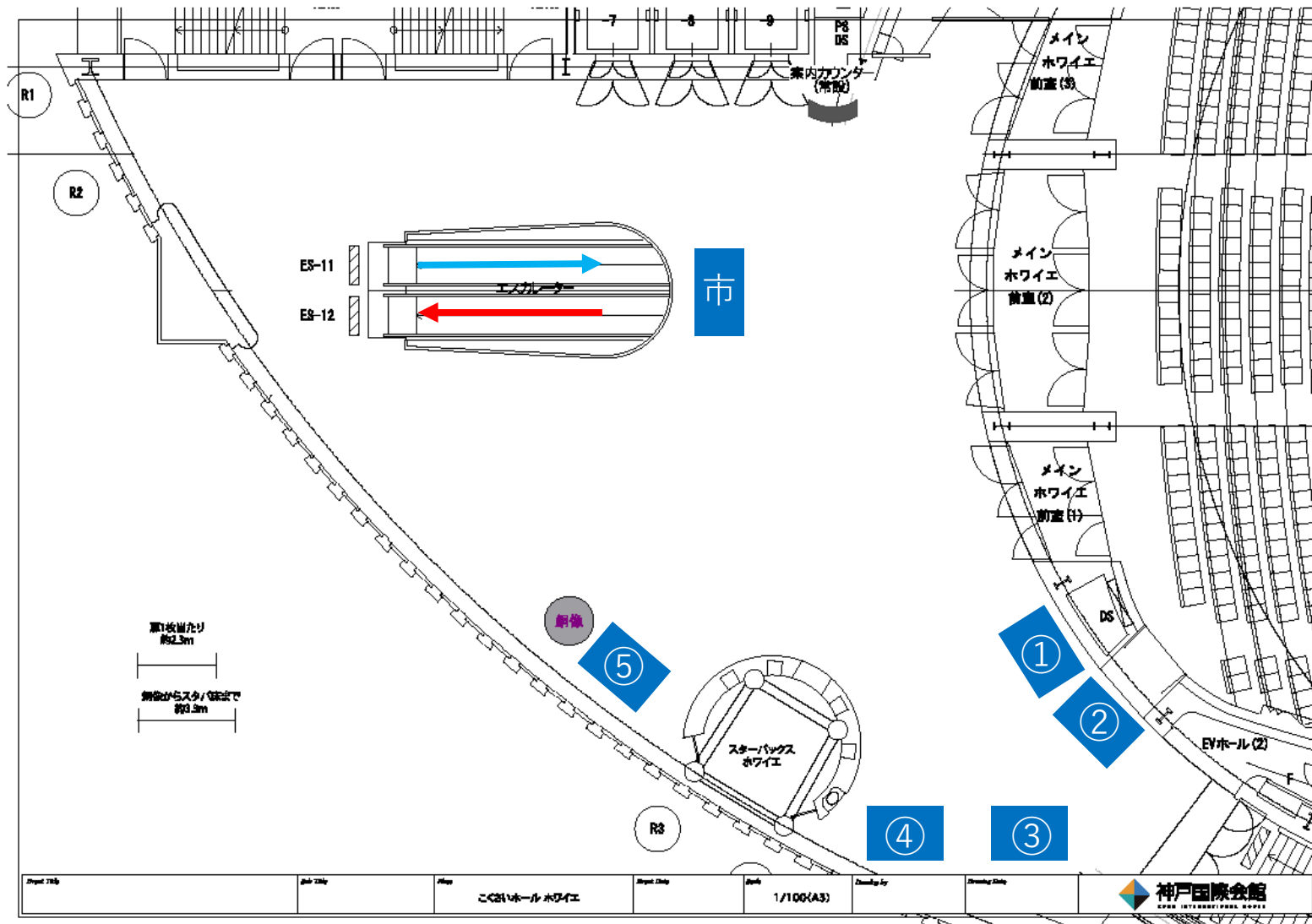
- ①六甲バター
- ②コープこうべ
- ③関西広域連合
- ④ALSOK
- ⑤神防社

【市民の流れ】

入場
退場

会場レイアウト (神戸国際会館 こくさいホール 6F)

資料 3



凡例

【受付】

システムにより、帰宅
困難者の入所手続きを
行う

【ステージ】

防災に関する内容の情報発信

【ブース】

防災や企業に関する情報発信（様々な事業者による出展）

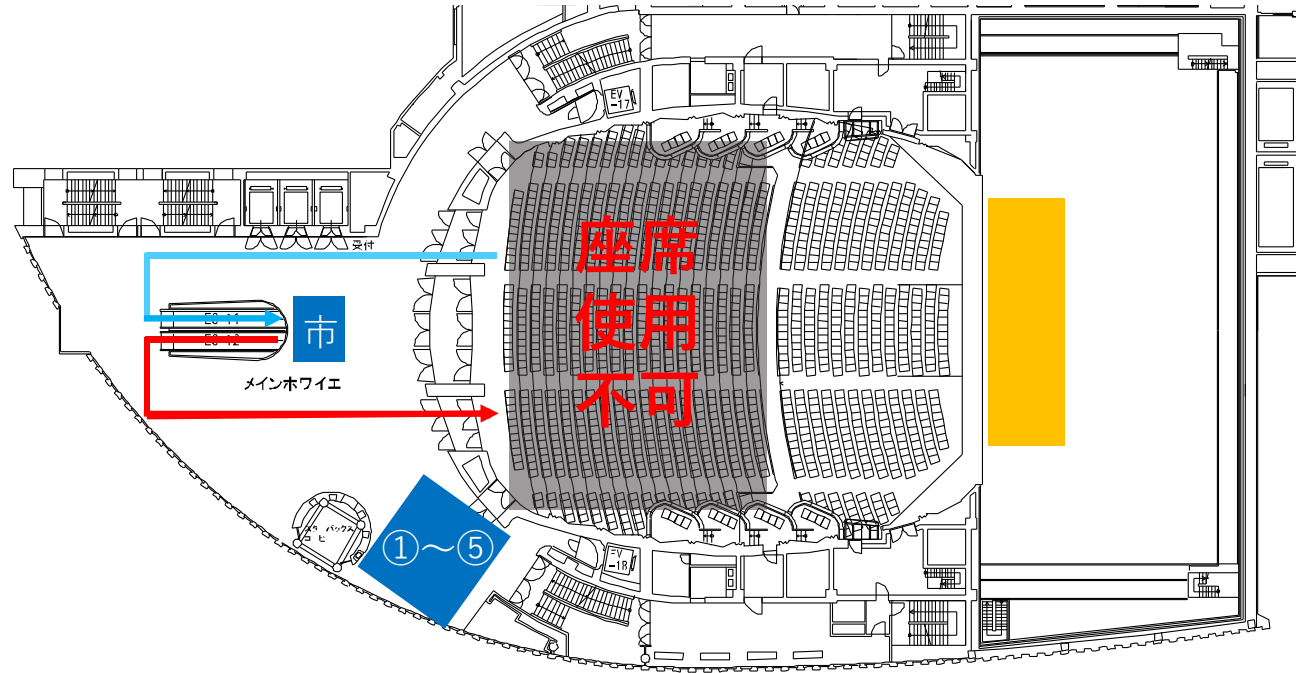
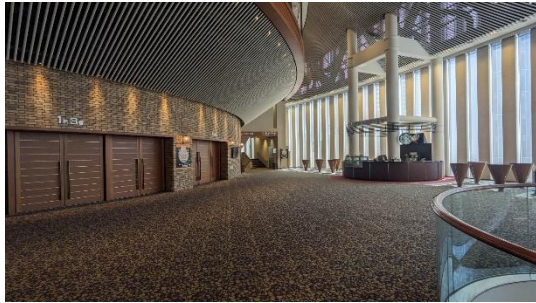
- ①六甲バター
- ②コープこうべ
- ③関西広域連合
- ④ALSOK
- ⑤神防社

【市民の流れ】

入場
退場

会場レイアウト (神戸国際会館 こくさいホール 6F)

資料 3



※ブース設置箇所は前ページ参照



凡例

【受付】

システムにより、帰宅
困難者の入所手続きを
行う

【ステージ】

防災に関する内容の情
報発信

【ブース】

防災や企業に関する情
報発信（様々な事業者
による出展）

- ①六甲バター
- ②コープこうべ
- ③関西広域連合
- ④ALSOK
- ⑤神防社

【市民の流れ】

入場
退場

7 訓練内容・流れ

(5) 神戸市帰宅困難者対策事業の広報（一斉帰宅抑制の啓発）

■ 神戸国際会館で広報型訓練を実施

- 企業広報ブース出展
- 広報グッズ
- 広報イベント

「ミュージカルキャストがお届けする
STOP！一斉帰宅な物語」



神戸都心・臨海地域
**帰宅困難者
対策訓練**
2025年1月22日(水) 13~15時
会場 神戸国際会館 こくさいホール

主な内容
ミュージカルキャストがお届けする
STOP! 一斉帰宅な物語
出演：高橋世羅 宮野玲緒 関分亜沙紀 他
観覧時間：13:20/14:20
協賛企業によるブース出展!!
楽しく学んで参加者特典をもらおう
帰宅困難者支援システムを利用した
一時滞在施設の受け入れ体験
いろいろな
プレゼント
もあるよ!
当日の
訓練参加は
こちら

帰宅困難者支援システム
[災害発生!電車がSTOP スマホで一時滞在施設へ誘導]
使用方法
1 二次元コードを
読みとる
2 施設を選択して
項目を入力
3 メールで届いた「予約票」
を施設で提示
会社のみさんでの参加歓迎!

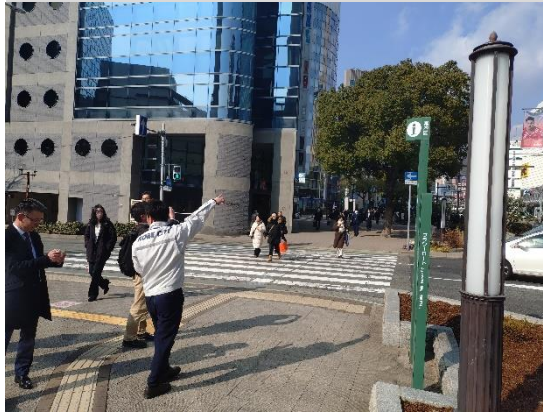
観光のあいまに、会社の防災訓練として、ぜひご参加ください
【主催】神戸都心・臨海地域帰宅困難者対策協議会、関西広域連合
【協賛企業】六甲パターナル、東神戸駅前ビル、神戸三宮センタービル、ALSOK、神戸地下鉄、生活協同組合コープこうべ、東神病院
【協力】神戸国際会館

1 帰宅困難者誘導訓練

警備員による誘導



スピーカードローンによる誘導



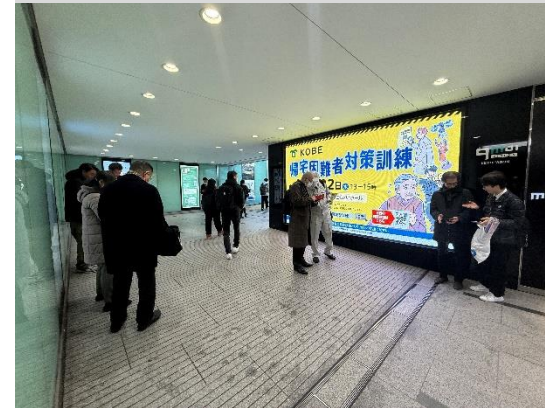
一時退避場所への到着



一時退避場所での市職員による誘導



システムによる誘導 (大型ビジョン前)



2 帰宅困難者受入れ訓練

受付への誘導



システムによる受付

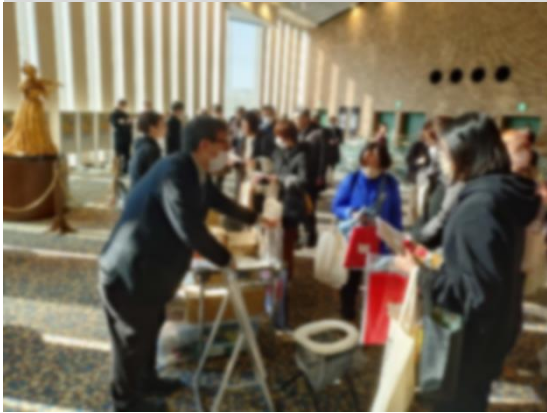


受付票（紙）による受付



3 広報型訓練 (1) 協賛企業によるブース出展

株式会社神防社



六甲バター株式会社



総合警備保障株式会社



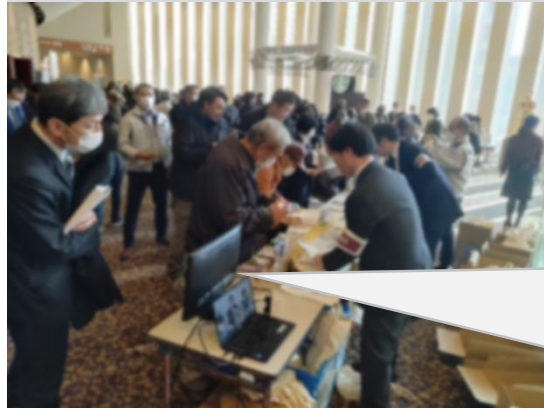
生活協同組合コープこうべ



関西広域連合



神戸市



一斉帰宅抑制の広報動画（神戸市作成）

ストップ！一斉帰宅 ～合言葉が「未来」を変える～



【出所】神戸市. 帰宅困難者対策, <https://www.city.kobe.lg.jp/a46152/bosai/prevention/preparation/kitakukonna.html>, (参照: 2025-02-19).

3 広報型訓練 (2) 広報イベント

「ミュージカルキャストがお届けする STOP！一斉帰宅な物語」



■ 講評：東京大学先端科学技術研究センター 廣井 悠 教授

- 今回の訓練では 2 つ新規の取組みがあった。
- 1 つはスピーカードローンによる誘導。
ここまで音声を通るのかと非常に感銘を受けた。
今回は日本語だけだったが、英語、中国語、韓国語など様々な言語でスピーカードローンから多くの帰宅困難者に指示を出すことで混乱を収められるのではないかという希望を持った。
- もう 1 つは、システムによる帰宅困難者の受入れ。
神戸市では、東京や大阪に比べると非常にきめ細かい帰宅困難者の誘導をしているが、それを実現するために、非常にわかりやすいシステムを作られている。東京でもキタコンDXというシステムを作っているが、非常に参考になる素晴らしいものだと思う。
- 神戸市のこの先進的な取り組みを、全国の帰宅困難者対策を進めるために参考にさせていただきたい。



3 広報

■ サイネージ放映

- クモイビジョン
- 神戸国際会館サイネージ
- センター街ビジョン
- ハーバーランドビジョン
- JR三ノ宮駅構内モニター
- 神戸市営地下鉄各駅サイネージ

■ 広報ポスター

- 帰宅困協議会施設（交通事業者含む）
- 旧居留地協議会参画施設（一部）
- 神戸国際会館周辺店舗にポスター等配布

■ マスコミ

- Kiss FM KOBE ラジオ告知
- サンテレビ 2025年1月22日放送
サンテレビ. “神戸市で帰宅困難者支援の訓練 スマホで一時滞在施設へ誘導”. サンテレビNEWS, 2025-01-22, <https://www.sun-tv.co.jp/suntvnews/news/2025/01/22/84642/>,
（参照：2025-02-21）.
- 神戸新聞 2025年1月23日掲載
神戸新聞. “スピーカー付きドローンで帰宅困難者を誘導 神戸・三宮で災害訓練、上空から案内放送”. 神戸新聞NEXT, 2025-01-22, <https://www.kobe-np.co.jp/news/economy/202501/0018568953.shtml>, （参照：2025-02-21）.
- 読売新聞 2025年1月24日掲載

■ インターネット

- 神戸市Webサイト 2024年12月23日
神戸市. 【震災30年事業】神戸市帰宅困難者対策訓練の実施, 2024-12-23, https://www.city.kobe.lg.jp/a96681/20250122drill_keikaku.html, (参照: 2025-02-21) .

■ その他

- 広報紙KOBÉ（神戸市公式）2025年1月号
HYOGO ebooks. 広報紙KOBÉ（神戸市公式）2025年1月号, <https://www.hyogo-ebooks.jp/municipality/%E7%A5%9E%E6%88%B8%E5%B8%82/>, (参照: 2025-02-21) .
- 神戸防災のつどい（広報ビラ配布）

4 神戸市・株式会社NTTドコモ・理化学研究所 富岳を活用した取組み（情報提供）

神戸駅周辺地域の垂直避難に関する検証

1 概要

神戸市と株式会社NTTドコモ、理化学研究所は、令和4年（2022年）4月より事業連携協定（第3期）を締結しており、「都市計画や防災計画に資する、「富岳」を活用したデジタルツインシミュレーション」の社会実装に向けた取り組みを実施している。本取り組みの一環として、NTTドコモの人流・地図データや、富岳を活用し、神戸駅周辺地域で防災計画に基づいて垂直避難を行った際のシミュレーションを実施した。

主な役割



理研	・「富岳」で多ケースのシミュレーションを実施 ・研究成果を都市計画などの政策検討に活用し地域に還元
ドコモ	・課題発掘から着手し、データ活用による解決策の仮説立案と検証を実施 ・人口推定や公共交通、地理の複数のデータを総合的に可視化・分析
神戸市	・基礎データの提供 ・企業や研究機関との協働による取組を政策検討などのエビデンスに活用

神戸駅周辺地域の垂直避難に関する検証

1 概要

神戸市と株式会社NTTドコモ、理化学研究所は、令和4年（2022年）4月より事業連携協定（第3期）を締結しており、「都市計画や防災計画に資する、「富岳」を活用したデジタルツインシミュレーション」の社会実装に向けた取り組みを実施している。本取り組みの一環として、NTTドコモの人流・地図データや、富岳を活用し、神戸駅周辺地域で防災計画に基づいて垂直避難を行った際のシミュレーションを実施した。

主な役割



理研	・「富岳」で多ケースのシミュレーションを実施 ・研究成果を都市計画などの政策検討に活用し地域に還元
ドコモ	・課題発掘から着手し、データ活用による解決策の仮説立案と検証を実施 ・人口推定や公共交通、地理の複数のデータを総合的に可視化・分析
神戸市	・基礎データの提供 ・企業や研究機関との協働による取組を政策検討などのエビデンスに活用

神戸駅周辺地域の垂直避難に関する検証

2 シミュレーションの結果

①域内駐車場スロープを歩行者避難に活用、車両進入禁止にすることで、避難時間が最大約70%短縮され、津波到達予想時刻までに域内避難を完了することがわかった。

⇒協議会で報告、検証訓練実施

②防災計画で規定されていない北側エリアのルートを新たに用いると、避難時間が約60%短縮することがわかった。

⇒協議会に報告、検証訓練実施

③域内のビル1棟を避難先対象として新たに開放すると、周辺道路の混雑が約20%緩和されることがわかった。

⇒協議会に報告

※協議会：神戸駅周辺地域津波避難等対策協議会

5 神戸駅周辺地域における 帰宅困難者対策の取組について（情報提供）

1 訓練実施日

2025年1月17日（金）午前9時～（所要時間 約1時間）

2 訓練参加者

神戸駅周辺地域津波避難等対策協議会構成員

3 訓練の目的・重点テーマ

- ①参加事業者間の災害時誘導連携習熟
- ②「神戸駅周辺地域防災計画災害時誘導連携マニュアル津波対策編」の実効性の検証
 - ・避難可否判断
 - ・誘導連携（地上・地下）
 - ・垂直避難受入要請・支援（駐車場スロープの活用等検証）
- ③LINEオープンチャットを活用した災害時情報共有（現場写真の共有や避難者数の報告等）

4 訓練実施概要

